

会員の皆様へ

自治会便り

3月号

平成30年3月15日
鎌倉ハイランド自治会

平成23年3月11日に起きた東日本大震災から7年が経ちました。



あの大きな
震災から学ん
だ事を覚えて
いますか？

何度も言います。鎌倉市街地は海に面しています。次に鎌倉に来る津波は9m以上と予想されています。ハイランドは高台に位置していますが、買い物に出かけた時に地震に遭わないとも限りません。9mとはだいたい電柱のテッペンの高さです。



日頃の心が
けが生死を分
けます。町なか
にある標高を
示した看板、
避難経路を示
した表示等意

識して見ておきましょう。

(鎌倉市のホームページにある動画から)

You Tube 「鎌倉で津波から生きのびる」 [検索](#) で観られます。



若宮大路を駆け上がる津波



一の鳥居を越えて！



小町通りへ！

津波は四方から襲ってきます。あなたなら何処へ逃げますか？

山！コンクリート造りの高いビル！近くにあるものを確認しておきましょう。

防犯防災部 からのお知らせ

☆ 2月の防犯活動結果

1. 夜の「防犯パトロール」は15回行われ、延べ118人の方にご参加いただきました。
　　< 寒い中ご苦労様でした。 >
2. 「青色パトロール」(土、日、月の3日実施)・・・10回
3. 3月「こどもの見守り」(自治会館下交差点で) 2時半頃から3時半頃まで、第二小の下校時間帯に合わせて実施しています。

☆ 4月からは新一年生も通います。(時間のある方は是非ご参加ください)

4. 空き巣発生情報(未遂事件)

2月15日(木)夕方6時頃に、ハイランド内で空き巣未遂事件が発生しています。ガラスが割られた時に家人が帰宅し、未遂に終わっています。



☆ 出かける際は、施錠の確認、隣近所に声を掛け合う、留守である事を悟られないように郵便受けに新聞や郵便物を溜めない、夜間は室内の電灯を点けておく、等の防犯意識を高め、侵入盗の対策を進めて下さい。

5. 防犯パネル「パトロール実施中」の在庫があります。新設、付替えなど希望者は防犯防災部までお申し出下さい

環境厚生部 からのお知らせ

☆ クリーンデーについて

3月3日の統一クリーンデーには、24名の方の参加を得て、6袋の落ち葉、一般ごみを処理致しました。

また、同じ3日に緑地環境美化グループの12名の方々による、I, J地区北側緑地帯斜面のツツジに絡んでいるツタ葛の除去作業を行いました。

同じ3日に、こなら公園の落ち葉の清掃と除草作業を行いました。チューリップの芽が5センチほど出てきました。間もなく来る春が感じられました。

次のクリーンデーは4月7日(土)09:00~です。(雨天順延)

桜の花びらが散り始めている頃でしょう。花見を兼ねて皆様のご参加をお願いします。

また、クリーンデー作業に参加できない場合でも、この時間にご家庭の前だけでも出て掃除をしましょう。お隣とのコミュニケーションが取れます。

4月7日、美化作業の後、第2倉庫前でお花見会を予定しています。クリーンデー作業、美化作業の後にお出で下さい。



☆ エコ社会実現活動

3月6日(火) 11時から、市ごみ減量対策課の職員を招いて、「新たに追加されたごみ分別の種類と出し方の確認」ごみ減量化のための工夫や知恵の紹介がありました。

☆ ごみ袋の配布について

3月下旬～4月上旬に桜並木沿いの会員家庭にごみ袋の配布を予定しています。

文化福祉スポーツ部 からのお知らせ

☆ 3月のティールームは、3月28日(水) 10:00～12:00

「ハイランド周辺の自然」と題して、野生生物観察員大塚隆之さんにお話をしてもらいます。

ハイランド周辺の自然には沢山の種類の生物が暮らしています。

講師大塚さんは逗子を拠点に野生動植物の生育・生息調査をされ、池子の森自然公園の自然観察会の講師でもあります。

見慣れた自然の中にも、多様な自然環境に未知なる生物達のワールドが広がっていることを解りやすく解説して頂きます。

皆さんの身近な自然に親しむ一助になれば幸いです。

講師：大塚隆之さん紹介：野生生物調査員、樹木医、逗子を拠点に野生動植物の生育・生息調査を行っています。

逗子市環境会議 まちなみと緑の創造部会会員、池子ティールームは(無料)です。

池子の森自然公園にて植物観察会講師。

☆ いきいき健康教室 (於：自治会館)

4月のいきいき健康教室は、第1、第2、第3水曜日の3回です。

午前10時から高齢者向けストレッチ体操等を行っています。
畳の上でゴロゴロ、板の間でノビノビ、身体中の筋肉を伸ばします。

転ばぬ先の体操！です。初めての方もお出で下さい。

(参加費 300円)

高齢社会を考える委員会

2 月度報告

1、お助け隊 2 月作業報告

- ◎ 蛍光灯交換と傾向と購入代行 1 件

2、見守り隊

- ◎ 見守り隊は 5 月発足を目指しています。

現在、隊員を募集しています。少なくとも各ブロック 2 名以上の隊員が居る事が望ましいと考えています。

事務局からのお知らせ

自治会館再建基金設立について (会館再建資金の積み立て)

表記事案について 3 月幹事会に再建基金を自治会費に含め、値上げ案として提案されましたが、検討の結果、幹事会では自治会費は値上げせず、会費とは別に自治会館再建基金として、月 200 円を集めることに決まりました。詳細は次の様なものです。

[経緯]

自治会館の再建問題については、平成 27 年 1 月から約 2 年間をかけて会館再建検討準備委員会を作って種々検討を重ねてまいりました。その中で平成 28 年度迄は準備委員会とし、以降本委員会とする。また昨年(27)年の総会では 28 年度事業計画の中で、会館再建の為の資金計画について検討を行う事を報告しております。

また昨年秋には「**新自治会館建設資金に関するアンケート**」を行い、会員の皆様のご意見、ご要望をお聞きしました。

[現状]

自治会館修繕費積立金の 28 年度の残高は約 1,250 万円になります。

又現在の自治会館は既に築約 30 年になろうとしています。

現会館の使用寿命が来る前に再建資金を準備する必要があります。

[自治会館再建検討準備委員会]

準備委員会では 10 回の会合を重ね、最終報告では、

- ①再建に当たり、市有地との等価交換による用地の確保と移設(新築)の案、
- ②現在の会館の全面リフォームによる再建(延命処置)の 2 案が報告されました。

①の場合、概算費用は約 4,500 万円で、道路との高低差が少なく平坦で、有効面積が大きい位置ならば駐車場も確保出来る。しかし、市との交渉で等価交換出来るかどうかは不確定です。

資金調達については示されていませんので、現在の自治会館の利用料の余剰金積み立

ただけでは45年先になってしまいます。

②の場合、全面リフォームして25～30年の耐久性を得ることを目標とした場合、リフォーム工事にかかる概算費用は約1,430万円かかるとの見積です。資金調達では現在の修繕費積立金から1,000万円を支出し、残りを会員の皆様に協力して頂き、月々150円を負担して頂ければ5年で残りの約430万円を償却する事が出来ます。但しこれにより修繕費積立金の残高は250万円に減ってしまいます。

全面リフォームした場合も寿命はその後25年～30年が限界ではないかと考えられます。即ちその先再リフォームは不可能で、30年後にはまた再建問題（資金問題）が生じます。

いずれの見積金額も概算金額なので、実施時には再度複数の業者からの相見積を必要とします。

再建準備委員会の答申にはありませんでしたが、

③当面最小限のリフォームで延命処置をして目標を20年先とした場合。答申された新築の場合の概算費用約4,500万円を基に単純計算をしてみると：

市からの補助金1,000万円を当てにして；

$4,500 \text{万円} - 1,000 \text{万円 (市の補助金)} - 1,250 \text{万円 (既積立金)} = 2,250 \text{万円}$ （これから用意しなければならない金額）となります。

今後2,250万円を20年かけて積み立てると仮定すると：

$2250 \text{万円} / 20 \text{年} = 112.5 \text{万円 (年)}$ ：即ち毎年112.5万円積み立てなければなりません。

112.5万円を480戸で割ると、1戸当たり約2,300円（年）となります。

2,300円を月割りにすると約190円（月）になります。

再建場所は「現在地」と「移転による別の場所」（例：緑地帯内に等価交換又は借用）が検討されましたが、いずれの場所にしても資金がなければ計画が進みません。将来緑地内に移転できる事が実現した場合にもこの資金計画は有効に働きます。

建設用地、建物の形態については、次世代に任せて、今回は資金計画のみに議論を集中させました。

【自治会館再建計画】（資金計画）

会館をリフォームにより延命しても、いつかは使用限界が来る事を考える。（未来永劫に使えるわけではないので）

② 最小限のリフォームで目標を20年先に置く。

② 追加資金は別途「会館再建基金」として調達する。

- ③ 自治会館の再建資金を管理する為に、別途『積立金勘定』を創設する。
- ④ 現在の会員の為に、使いやすい会館にする為に必要最小限のリフォームを行う。

[結論として]

- ① 自治会費と一緒に、別会計として月 200 円を集める、この金額を別途『積立金勘定』に入れ再建資金を確保する。

(200 円 x12 月 x480 戸 x20 年≒2,300 万円となります)

(参考：100 円/月の場合は約 39 年かかります)

- ② 最小限のリフォームを行う。

【注】 市の「会館補助金」の申請には実行の 7 年以上前から行う必要がある。(順番待ち) その時まで資金計画が確定している事が必要です。

以上の(別基金集金案)が2月幹事会で承認されました。

➢ 昨年秋に行ったアンケートでは、積立金方式が多数の意見を集めました。

➢ 金額では、「200 円/月が妥当である」意見が最多数でした。

以上の事から、4月の総会に別途基金集金案「200 円/月」を上程する予定です。

「新自治会館建設資金に関するアンケート」の結果については、自治会ホームページに載っていますのでご覧下さい。

平成29年度定期総会は4月28日(土) 10:00~12:00を予定しています。

遊歩クラブのお知らせ

3月は長柄桜山古墳群を歩きます。

県下最大にして、日本で最も新しく発見された古墳です。

「古墳を守る会」会員による解説がつきます。

22日(木)逗子駅東口改札前に9時15分集合です。

15日正午までに参加表明をお願いします。

昼食はイタリアンのセットです。

高台の古墳からは新鮮な展望が楽しめます。

参加をお待ちしています。